

なつて川を走り、大洋の波となつてあなた達と戯れるのです。時には魚となり、時には鳥となり、時には雨となり、時には雪となるでしょう。「無量寿」の「いのち」とは、すなわち限りない願いの世界なのです。そして、すべての生きものは、その深い「いのちのねがい」に支えられてのみ生きてゆけるのです。」「(ごもたちよありがとう)」

先生は、「私たちのいのちは限りがあります。しかし、限りあるいのちは、限りあるいのちで終わってしまうのではないんです。限りあるいのちを深く自覚したとき、限りなきいのちに輝いてゆくのです。「無量寿」限りないいのち」とは、すなわち限りない願ひ

の世界なのです。死を超えたまことの愛情、限りない願ひの世界、それがお念仏であり、浄土であると彼女は実感したんだと思います。このことに出会い、そしてこの道を生きるとき、死してもなお続いてゆく、限りないいのちに私たちのいのちが変わってゆくのです。このことを限りなきいのちになる、限りなきいのちをたまたむる、と浄土真宗では教えてきました。」とお話くださいました。

お知らせ

西辰川地区世話人、日留田紀子さんが、体調不良のため退任されました。しばらくは、同地区世話人村高千彩子さんが兼任されることになりました。日留田さん長い間ありがとうございました。

夏休み仏の子の集い

龍谷大学伝道部夏季巡回 安楽寺・明円寺・西教寺合同



人形劇で盛り上がる仏の子。



けんかをしてしまう黒豚のクロちゃんと狐のコン太くん



カレーの後はスイカ割りとはや。意外とスイカが割れません。みごと命中したのはなんと今年のピンゴで西教寺賞をゲットした河崎くん。



夕方からはオプション参加。飯盒炊きでカレー。普段したことのない薪割りにみな大興奮。心配したご飯も上手に炊けました。みんないっしょに「いただきます」

去る八月二〇日、恒例の仏の子夏の集いが蔵本通支坊で行われました。

(→写真右) 吳地区更正保護女性会の紙芝居「おばあ朝ごはん」。言葉は「まこわやさしい」。「まは豆類、こ」はゴマ。ちゃんどこ飯食へてますか？